小6 中学受験 算数 はってん こたえ　名前 ＿＿＿＿＿＿

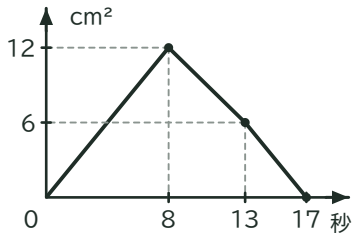
点の移動とグラフ

＿＿＿月＿＿＿日

1 円周や辺の上を動く点 発展

次の問いに答えなさい。

□ (1) 図形ABCDは、ADとBCが平行で、角Bが直角の台形です。点Pは頂点Bを出発して、辺BC、CD、DAの上をC、D、Aの順に毎秒1cmの速さで動きます。グラフは、点Pが頂点Aに着くまでの、三角形ABPの面積と、出発してからの時間の関係です。台形ABCDの面積は何cm²ですか。

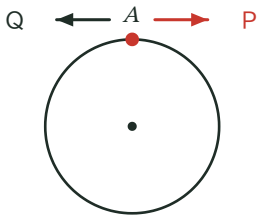


17 − 13 = 4　1 × 4 = 4　1 × 8 = 8　12 × 2 ÷ 8 = 3
(8 + 4) × 3 ÷ 2 = 18　答え 18cm²

2 2点の動き(辺の上・円周上) 発展

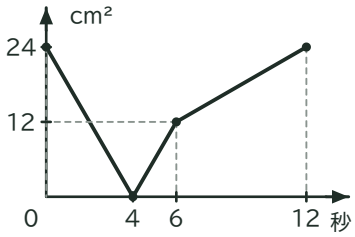
次の問いに答えなさい。

□ (1) 図の円の周の上を、点PとQが、同じ点Aから、同時に反対の向き(矢印の向き)に動き出します。Pは30秒で、Qは60秒で、円を1周します。PとQが、円の中心をはさんで反対がわ(直径の両はし)にくるのは、出発してから2回目に、何秒後ですか。



360 ÷ 30 = 12　360 ÷ 60 = 6　12 + 6 = 18
180 + 360 = 540　540 ÷ 18 = 30　答え 30秒後(1回目は2人で合わせて180°、2回目はさらに1周の360°進んだとき)

□ (2) 長方形ABCDの辺BC上を、点PはBからCへ、点QはCからBへ、それぞれ一定の速さで、同時に出発して動きます(着いたら止まります)。点Pのほうが速く、BC=12cmです。グラフは、三角形APQの面積と、出発してからの時間の関係です。点P、Qの速さは、それぞれ毎秒何cmですか。



12 ÷ 6 = 2　12 ÷ 12 = 1　答え P 毎秒2cm、Q 毎秒1cm(グラフの折れ目の6秒でPがCに、12秒でQがBに着く)

できた ＿＿＿ / 3問

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら